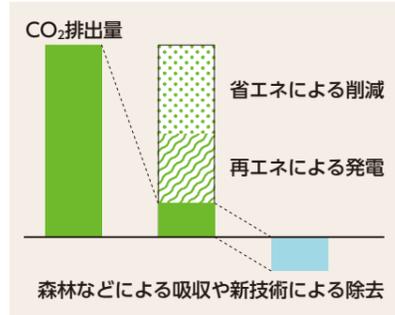


環境トピックス

「ゼロカーボンシティ宣言」

昨年の市制施行51周年記念式典で市は、2050年に二酸化炭素排出量を実質的にゼロにすることを目標とした「海老名市ゼロカーボンシティ宣言」を表明しました。市民や市内の事業者に環境に配慮した設備などの購入費用の補助を継続するほか、公共施設や民間建築物などへの再生可能エネルギーの導入施策の検討など、積極的に脱炭素社会実現へ向け取り組んでいきます。



二酸化炭素の排出量から森林などによる吸収量などを差し引いて、排出量を実質ゼロに

ごみ収集車にSDGsのロゴマーク

SDGsを広く周知するため、市のごみ収集車12台に「SDGsロゴマーク」を導入しました。えびなSDGs重点事業「SDGsから学ぶごみの分別・減量化事業」の一環です。



海老名市資源化センター

収集した缶・びん・ペットボトル・容器包装プラスチックなどを資源化しやすい状態に整えるための中間処理施設です。選別の工程などを職員が案内します。



↑大谷南5-7-27
☎(239)2670
☒(月)~(金)(祝除く)
☎9時30分~15時30分(12時~13時除く)
☎電話で資源化センターへ

基本方針1の⑨

高座クリーンセンター「環境プラザ」

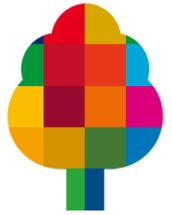
海老名市・座間市・綾瀬市のごみ処理施設です。見学時間内であればいつでも見学可能です。クレーンでごみをつかんで移動させるごみピットは一番の見どころです。ごみ分別ゲームや発電体験マシンなどもあります。



↑本郷1-1
☎(238)3172
☒(火)~(日)
☎9時~17時
☎(月)休館。月曜日が祝日の場合は翌平日

6月は環境月間です
環境に配慮した行動を

①環境政策課 ☎(235)4912



国は6月を環境月間と定めています。市は、「みんなが笑顔にぎわいと自然が共生するまち」をテーマに、市民や事業者と協働しながらまちのにぎわいと環境保全を進め、誰もが健やかに安心して暮らせる持続可能なまちの実現を目指しています。環境を守るためには皆さんの協力が必要です。できることを実践していきましょう。

できることからチャレンジ!

市の環境基本計画で定める4つの基本方針ごとに設定した環境配慮行動の中から、取り組みやすい20項目を抜粋しました。

基本方針1 「地球にやさしい社会の実現に向けて取り組みます」

- ① 家電、照明は使用時以外コンセントからプラグを抜くまたは電源を切る
- ② 照明をLEDに取り替える
- ③ 部屋を片付けてから掃除機をかける
- ④ 外出時は自家用車を使わず徒歩、自転車または公共交通機関で移動する
- ⑤ 環境配慮商品を選んで買う
- ⑥ フールビズで過ごす
- ⑦ 生ごみ処理機を利用する
- ⑧ 食べ残しや料理を作りすぎないようにする
- ⑨ 資源化センターや高座クリーンセンターを見学する
- ⑩ 市内の生き物や植物を調べる



基本方針2 「健やかに暮らせる安全・安心な環境を確保します」

- ① 油などで汚れた食器は拭いてから洗う
- ② 入浴する時や食器を洗う時に水やお湯をこまめに止める
- ③ エコドライブを心掛ける
- ④ 生活騒音に気を付け、近隣に配慮する

基本方針3 「海老名らしさを守り、育み、将来に引き継ぎます」

- ① 地域の美化活動に参加する
- ② 市内の農産物を選んで買う
- ③ 市民農園・家庭菜園を利用する
- ④ 市内の史跡を散策する



基本方針4 「みんなで海老名の環境を考え、行動します」

- ① みんなで環境について話し合う
- ② 環境関連イベント・学習会に参加する

もっとチャレンジ

「これが我が家のSDGs」写真募集

「えびなファミリーSDGs環境チャレンジ」に回答後、同チャレンジ内で環境配慮行動やSDGsに取り組んでいる写真を提出することで、記念品が当たる抽選に応募できます。写真は市ホームページなどに掲載予定。

☎LINE「海老名市」から、またはチャレンジシートを直接環境政策課へ。用紙は同課で配布のほか、市ホームページからダウンロード可。10月31日(火)締め切り(応募は1人1回)



20項目(上段)の中からできることに取り組み、LINEまたはチャレンジシートでお知らせください。

☎6月1日(木)~9月30日(土)

☎市内在住・在勤・在学の方

☎LINE「海老名市」で。直接環境政策課へも可。チャレンジシートは同課で配布のほか、市ホームページからダウンロード可

LINEで参加

1 LINEアプリ内で「海老名市」を検索し、友だち登録をする

2 メニューから「予約イベント」を選択し、「イベント」講座・応募から「えびなファミリーSDGs環境チャレンジ」を選択する